

国の史跡に指定された東京都板橋区加賀地域は、江戸時代には加賀藩の下屋敷が設けられ、幕末には西洋式大砲が製造されました。1940年に東京第二陸軍造兵廠となり終戦を迎え、この地域には研究所や学校、工場などが入居するようになりました。今回、アメリカ軍が撮影した内部の写真、図面なども加わり、日本・アメリカ両方の視点で史跡を解説します。

旧東京第二 陸軍造兵廠 火薬研究所

杉山壮悦氏

(板橋区教育委員会学芸員)

長坂マイヤーズ陽子氏

(ニチマイ米国事務所シニアリサーチャー)

米
国
資
料
か
ら
見
た
国
史
跡
「
陸
軍
板
橋
火
薬
製
造
所
跡
」

11月19

オープンセミナースペース
日(火)10:00~11:00